

2021年3月4日

「健康経営優良法人 2021 ブライト 500」に認定されました

専用工作機械メーカーである株式会社光機械製作所（本社：三重県津市、代表取締役社長：西岡慶子、以下、光機械製作所）は、3月4日（木）、経済産業省と日本健康会議が共同で顕彰する「健康経営優良法人 2021」に3年連続で認定されました。また、今回新設された「健康経営優良法人（ブライト 500）」にも認定されました。

「健康経営優良法人 2021（中小規模法人部門（ブライト 500））」は、「健康経営優良法人 2021（中小規模法人部門）」に認定された7934法人の中から、更に優良とされる上位500の法人に対して付与されるもので、これは、大規模法人部門の上位500法人に付与される「ホワイト 500」に準ずるものです。

経済産業省では、健康経営に取り組む優良法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目標とし、健康経営優良法人認定制度を定めています。

当社では、2018年に「健康経営宣言」を行い、社員一人ひとりの健康が事業経営の根幹であるとの考えのもと、さまざまな取り組みを通じて、従業員の健康をサポートしております。今後も従業員の健康の保持・増進活動を展開し、健康経営の推進に取り組んでまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社光機械製作所 業務部 総務課 前田 (059)227-5511

株式会社光機械製作所について

三重県津市を本拠とする専用工作機械メーカー。主な製品は、研削盤をはじめとする工作機械と切削工具の製造並びにレーザーによる超微細加工。特に、超硬工具加工用専用機や電解ロール研削盤では国内トップシェアの機種を持つ。創業1946年、従業員数99名（パートを含む/2021年2月末現在）。「Be professional! : プロ意識に徹する」を基本理念に、70年以上にわたり蓄積された技術とノウハウ、そしてたゆまぬ技術革新を融合させて、顧客に価値を提供できる高精度・高品質なモノ作りを目指している。2007年、経済産業省「明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業300社」に選定された他、三重県「男女がいまいきと働いている企業 選考委員会奨励賞」（2009）、津商工会議所「優良会員企業（環境改善分野）」（2009）、厚生労働省「23年度 均等・両立推進企業表彰 均等推進企業部門 三重労働局長優良賞」（2011）、日本生産性本部「エンパワーメント大賞 奨励賞」（2014）、経済産業省「ダイバーシティ経営企業100選」（2014）、APEC閣僚会議「APEC女性活躍推進企業50選」（2015）、経済産業省「はばたく中小企業小規模事業所300社」（2016）、三重県「三重のおもてなし経営企業選」（2018）、経済産業省及び日本健康会議「健康経営優良法人2020（中小企業法人部門）」（2020）、三重県「みえの働き方改革推進企業 グッドプラクティス賞」（2020）、三重県「チェンジ・デザイン・アワード 2020 準グランプリ」（2020）などを受賞。HPは <https://www.hikarikikai.co.jp/>